

2018年度 大学教育問題全学講演会

○テーマ

能動的学修と教育の質保証のあり方

○日時

2018年4月12日(木)16:30～18:00

○講師

公立大学法人 山梨県立大学 理事長・学長
清水 一彦 先生

今回の講演会では、「能動的学修と教育の質保証のあり方」と題して、公立大学法人 山梨県立大学の理事長・学長でいらっしゃる清水一彦先生にご講演いただきます。能動的学修については、昨今の教育改革の最も大きなキーワードの一つと言え、昨年度は本学でも関西大学の三浦真琴先生から実践的な側面についてたいへん有意義なお話をいただきました。具体的な教育改革と同時に、大学は教育の質保証も厳しく問われていて、能動的学修とはまさしく教育の質保証と直結した問題であることを、大学基準協会、文部科学省中央教育審議会などの多くの教育関係の公務を歴任されている、この分野の第一人者の一人である清水先生にお話しいただきます。

多数の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

(SDが義務化されている昨今です)

○会場

愛知大学 豊橋校舎
3号館 316教室
(TV中継)
車道校舎 第1会議室

○問い合わせ先

愛知大学
名古屋
学習・教育支援センター
052-564-6150